

子ども夢フォーラム

News!

NPO(非営利任意団体)
2018.3.15 (No.106)

【隔月発行】発行責任者：高木真理子



1～2月、北陸は大雪でした。
みなさん、ご無事でしたか？



3月に入り、気候は三寒四温！春がどんどん近づいてきています。
子どもたちは春休みにはいり、しばし解放された気分でしょうか^^。
親御さんたちは、卒園・卒業を迎えた子どもたちの次に向けた準備で大忙しですね。
新任・転勤・異動等々、大人も新たなステージに向かう4月！
手帳はスケジュールで徐々に埋まり始めている方も多いのでは？
みなさま本当にお疲れ様です。寒の戻りもあつたりと寒暖の差が激しい日々、
体調など崩されませんようにくれぐれもご自愛くださいませ。

豆知識

雛祭りは、女の子のすこやかな成長を願う行事です。
旧暦の3月3日（現在の4月頃）におこなわれていましたが、
明治以降は新暦の3月3日におこなわれることが多くなって
きました。北陸など雪の多いところでは今でも旧暦3月3日
に祝うところもあります。旧暦では桃の花が咲く季節になる
ため「桃の節句」とも言われます。

にゅうがく おめでとう



来年小学生になる子どものランドセルを
どれにしようかともう悩み始めているという
声を耳にします。

「えっ、もう？」と思う私が
遅れているのでしょうか（トホホ）

2017年度、最後の事業も
無事、終わりました。
これから各方面への
報告書づくりです^^。



寒さに震えていた分、
春の訪れをひときわ
色濃くうけとめる不思議！

講演会は無事、終了しました^^。

ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

「子どもの権利と子どもにやさしいまちづくり」

講師：荒牧 重人 氏

日時：3月3日（土）13:30～15:30

会場：いしかわ子ども交流センター大研修室

「子どもの権利」という観点から子どもへの理解を拓ける講演でした。
子どもがどういう存在なのかを知識としてきちんと学びあう機会に
なったと思います。

私たちの子どもへの関わりが、いつか子どもが安心して過ごせ、
やさしいまちへとつながっていくことを願っています。
次頁に参加者の感想を一部、抜粋してご紹介しています。

→



感想から・・・

- ・園でできること、それが「まち」につながるよう試行錯誤していこうと考えてます。
- ・久しぶりに子どもの権利条約の話、すごい資料大いに役立ちます。
- ・話を聴けて良かったです。子どもにやさしい町は、すべてにやさしい町。権利を重視していきたい。
- ・知らないことが多すぎてとても勉強になりました。
- ・法律のことは、難しく感じられましたが、子どもと向きあう中で、その子どもが伝えたいと思っている本心を受け取ることができるように、自分自身も自己肯定感を育てて・・・と、これからの課題がたくさん見つかりました。
- ・“子どもの権利”について深く学ぶことができた。捉え方や考え方だけでなく、取り組みの現状なども知ることができた。目の前のひとり一人と向き合うことに意味があると改めて感じた。
- ・子どもの権利条約について詳しく説明していただきありがとうございました。分かりやすくパワーになりました。
- ・子どもの権利について、具体的に学べたことで、自分の中の理解が深まり、漠然と捉えていた部分も明確になりました。
- ・「子どもの最善の利益」ということをまずは考えて、これからお活動に活かしていきたいと思います。
- ・父として考えさせられるお話でした。きちんと一人の人間として接しなければならぬと感じました。
- ・非常に有意義な講演でした。
- ・とてもわかりやすくパワーになった。
- ・子どもの権利・条約を解釈する良い機会になりました。自身の活動の再確認が少しできたように思う。
- ・子どもの育ちをどう支えて。一人の大人として関わっていったらよいか、きょうはいくつもステキなヒントをもらいました。
- ・難しかったけど、子どもの持つ力を信じるおとなになるように生きていけるように努力はしていきたいと思った。
- ・子どもが気持ちを話してもいいかなと思える大人になりたいと思った。

荒牧先生は、子どもの権利条約が誕生した歴史をひもとく中で、ヤヌシュ・コルチャック氏(※)の言葉を紹介してくださいました。

※ポーランドの小児科医、児童文学作家で教育者。著作と実践の両面から児童教育に力を注ぎ、子どもの権利という概念の先駆者となった。日本では「コルチャック先生」と表記されることが多い。

「子どもはだんだん人間になるのではなく、すでに人間だ」

“権利”“人権”の基は、自分は大切にされているという実感！

ここで大切にしているのは、自己肯定感！



子どもの権利すなわち、命の権利！
冷戦時代のポーランドで発案の契機になったのは、子どもの命を守ることだった。

子どもの権利4つの柱

- 差別の禁止
- 子どもの最善の利益
- 生命への権利、生存・発達の権利
- 子どもの意見の尊重



～未来を強くする子育てプロジェクト～
「スマセイ未来賞」に選ばれました^^！

地元紙(3/6)で
取り上げられました！

子育てプロジェクト
金沢の団体が受賞
住友生命発表
住友生命保険は5日、第
11回「未来を強くする子育
てプロジェクト」の受賞者
を発表し、北陸三県では子
ども夢フォーラム(金沢市)
がスマセイ未来賞に選ば
れた。12日に都内で表彰式
が行われる。子ども夢フォ
ーラムは、子ども専用の相
談電話「チャイルドライン」
で、問題を抱えた子どもた
ちの話を聞き、気持ちに寄
り添う活動を続けている。



手のひらサイズのクリスタルのトロフィーをいただきました。手渡されたトロフィーはずっしり重く、大きな賞をいただいたことの実感が湧いてきました。そして、これまで支えてくださった多くの方々のおかげに想いを馳せました。今回の授賞は皆様のおかげです。授賞を励みにこれからも地道に活動を積み上げていこうと思います。今後ともどうぞ指導ご協力をよろしくお願い申し上げます。

スマセイ未来を強くする子育てプロジェクトは、子育て支援活動にスマセイ未来賞10組と未来大賞2組が選ばれ、子ども夢フォーラムは未来賞を授与しました^^。子育て中の女性研究者に贈られるスマセイ女性研究者奨励賞には10名の方が選ばれました。一緒に来ている子どもたちの姿は見ている者を笑顔にし、一瞬にして場が和みます(笑)



新聞を目にされた方からの
“おめでとう”の声に感謝しました。
ありがとうございます！

～大雪の金沢～



大雪にまけず、北陸新幹線が
平常どおり運行していたのには
驚きました！助かりました^^！

今年は、1月半ばから例年になくたくさん雪が降りました。2月に入ってから、十数年ぶりの“豪雪”となり、車は完全に雪に埋もれました。車のところにたどりつくために、まずは、ひと一人歩ける幅の雪かきからです。永遠とも思えたその先に、ようやく車の一部が見えたときは感動しました。雪かきの行程を写メにとり、「こちらは今、こんな感じです」と遠方の友達に送りました^^。想像以上の積雪に驚き、「大変だね～」と返信がありました。声をかけてくださいました。雪かきをしてもしても降る雪と格闘の日々。わだちはガタガタ、あちこちで車がはまっています。バスは大通りを折り返し運転。タクシーもつかまらない。会う人ごとに、雪にまつわるアクシデントの一つ、二つ、三つを話し、その大変さをねぎらいます。2月も終わるころ、春を感じる陽射しにようやく冬を越えた感動ひとしおです。あの大雪はなんだったんだろうと思うくらい、今はもう、すっかり春！桜の金沢の開幕です！



駐車場に重機が
入った時の感動たら
ないです(*_*)

平成30年度の支援会費納入の
ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



子どもの声を待っています！

チャイルドラインは、子どもの声を聴く電話です。自分の気持ちを誰かに話せたら、自分はひとりじゃないことを実感できます。声のトーンや言葉のニュアンスは、ネット上で受け取ることは適いません。会話を必要としない今の子どもたちの環境は、自己肯定感を育むことを奪うに等しいことです。言葉で伝えあうことの持つ意味を今一度、考える必要があると思うこの頃です。



【事務局のおもな動き】

★チャイルドラインは、月～土、全国で実施中★
0120-99-7777 (16時～21時)

≪いしかわは、金曜日と土曜日に受けています！≫

- 2月 3～4日 全国運営者会議 (東京)
- 9日 (金) 講座 (東京)
- 15日 (木) 委員会
- 21日 (水) かけがえのない命を守るNW
- 22日 (木) 部会
- 27日 (木) 金沢市委員会
- 3月 3日 (土) 荒牧氏講演会
- 10日 (土) 子育てマエストラ学習会
- 11日 (日) 北陸近畿エリア会議 (京都)
- 12日 (月) スミセイ未来賞授賞式 (東京)
- 13日 (火) 部会
- 15日 (木) 委員会
- 19日 (月) 部会
- 28日 (水) 日本女性会議実行委員会

4月以降の計画は、現在準備中のため具体的な日程はこれから入ってきます。

「パパママ・ホットライン」

火 水 木 金 (10時から15時)
076-214-5666

日本女性会議
2018 in 金沢
Japan Women's Conference
2018 in Kanazawa

2018.10.12(金)～10.14(日)

34年目に入るこの会議が、今年10月にいよいよ金沢で「日本女性会議2018in金沢」が開催されます。

～大会テーマ～

「たたえようこれまでの道 彩ろう未知なる明日」

メイン会場は、金沢歌劇座で、県内はもちろん全国から参加者が集う2000人規模の大会です。

金沢らしい雰囲気と内容になるよう実行委員会や部会を重ね、内容を詰めてきました。

皆様には、ご参加はもちろんですが、協賛のご協力をお願いしたいと思います。

詳しくは [日本女性会議 2018 in 金沢](#) [検索](#)

子ども夢フォーラムは、子どもに関する分科会(10/12)を担当します。今から日程をあげといて頂けるとうれしいです、ぜひ！

～豊かな子どもの未来のために～ 〈子ども夢フォーラム〉

NPO(民間非営利団体)

〒921-8101

石川県金沢市法島町1-8

いしかわ子ども交流センター2階

TEL/FAX 076-214-5680

URL <http://www.yumeforum.org>

E-mail kodomo@yumeforum.org

郵便振替口座 00700-5-46262

〈子ども夢フォーラム〉は、子ども専用電話【チャイルドライン・いしかわ】を実施しています。【チャイルドライン】は、子どもの話に耳を傾け、心に寄り添い、気持ちを受けとめる電話です。子どもの声からの気づきも重要と捉え、子どもを大人社会にフィードバックすることも重要と捉え、大人の話を受けとめる「パパママ・ホットライン」や、「パパ子育て講座」などの活動を展開しています。同時に他団体とのネットワークも大切にしています。子どもだけでなく、親も、自分に自信をもち、夢を抱きながら心豊かに21世紀を生きていくことにつながるよう、サポートしていきたいと思ひます。

